

緑の風 NEWS

JR東労組



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union 2023年3月8日 No.123

JR東日本 平均年収 20年前と比べ

46万円減

●23春闘 第2回交渉の論点

会社がしきりに「20年前の有利子負債と同じ」と主張するので、20年前の平均年収を調べてみたところ、驚愕な事実が判明し、23春闘第2回交渉で会社に以下のように主張しました！

組合の主な主張

JR東日本の有価証券報告を見たところ、**20年前の平均年収は約686万円だった。昨年2022年の平均年収は640万円だった。20年前と比べて、平均年収が46万円も下がっている。**

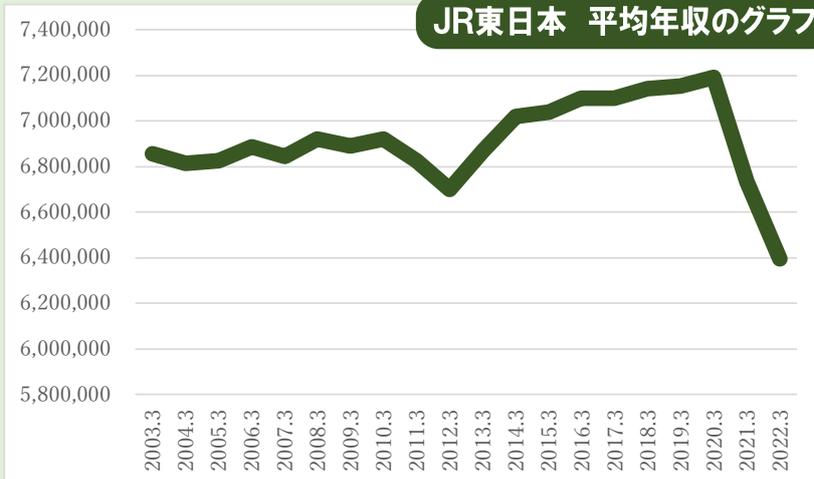
人件費も20年前が6,272億円、2022年は3,693億円。

平均年収も人件費も20年前と比べて、しっかり判断していただきたい。

有利子負債だけを主張するな！



JR東日本 平均年収のグラフ



■1月実質賃金4.1%減
厚生労働省が3月7日に発表した毎月勤労統計調査で、物価変動の影響を反映させた実質賃金が4.1%減だったことがわかった。物価上昇に賃金が追いついていないことが鮮明になった。

満額回答を求めて、組織強化・拡大を職場から実践しよう！